

【アイデアを活かしましょう】

アークテックコム株式会社で、マニュアル作成と翻訳を行っています。豊原 信です。



ウェブサイト：  
<http://arc-tec-com.com>

Tel : 050-6864-6201

Fax : 050-6864-6202

E-mail : m.toyohara@arcteccom.jp

Facebook とポータルサイト

こんにちは。

今月より News Letter を再開します。今回は、海外向けポータルサイトの開発に関する話です。それと恒例の『勝手応援メッセージ』を紹介しします。

**初めての開発**

弊社にとりまして、ポータルサイトの開発は初めての仕事です。公開するコンテンツのマニュアルや翻訳資料を作成するのは本業です。その延長線上で、開発をやってみないかという話をいただきました。もともと技術先行開発的な仕事をやっていた経験から、躊躇することなくお請けすることにしました。

**楽観的に、お客様と夢を育む**

まずは何から始めるかを検討します。お客様のご要望をお聞きし、どのようなものを作るかイメージします。何度も何度もご要望をお聞きし、イメージを作っては変更し、この作業を繰り返します。

このときは、楽観的に考えます。否定的な考え方は全くしません。上手く成功した暁には、お客様のお喜びになるシーンのみを考えて、システムをイメージします。そして、お客様と一緒に夢を追いながら、Must 項目と Want 項目を絞り込みます。

**超悲観的に考える**

次に、超現実的に、考えられる全ての困難な課題やリスクを検討します。このときに、なんと難しいのだろう、技術的にはできても、コストや期間でとても無理だと諦めると、夢が実現しません。何とかするという強い意志と積極的な心で努力します。

**利他の風が吹く**

不思議ですね。ヒントをくれる人がいらっしゃるのです。ご本人は違う話をしているから、全く意識はされていません。今回もそのような方の話から解決案を作り上げました。コスト的にも納期的にも Must 項目を達成できます。完

成時の詳細な一コマ一コマのイメージを描いていきます。目に見えるようにイラストで紙芝居を作ります。

**超楽観的に構築**

詳細な計画に合わせて、一気に構築作業を進めます。しかし、そんなに物事は上手く行きません。必ず種々の障害が出てきます。これを力づくで乗り越えるには、楽観的で感性的な悩みをしない心でもって開発をしていきます。もう後ろは見ないのです。何とか開発し、公開まで漕ぎつけました。

**海外向けポータルサイトの翻訳**

ポータルサイトの公開エリアは限定的です。そのエリア向けの言語で構成されています。対象がグローバルでないときは、言語文化背景を理解して翻訳ができるプロの翻訳者が必要です。そのようなプロが集まる国があります。今回もそこで翻訳を行いました。

### 運用も弊社で

公開以降の運用も弊社で行います。操作マニュアルを作成して、お客様と一緒に活用できるようにしようと考えています。

ちなみに、今回のシステムは、市販の標準仕様のシステムとFacebookをドッキングしたポータルサイトです。

参考にしていただくとありがたいです。

\*\*\*\*\*  
今月の応援メッセージです。

「土俵の真ん中で相撲を取れ」  
稲盛塾長の教えです。

しかし人生、中々、土俵の真ん中で、相撲が取れないですね。・・・俵に足が掛ってから、踏ん張る。これでは、遅い！

常に土俵の真ん中を土俵際と思って、初めから全力で相撲を取るのです。

今すでに土俵際という人は、この土俵際を回避した後に、一休みせず、土俵の真ん中に戻る！

そして、常に土俵の真ん中に居られるように、全力を尽くす！

強い、強い、強い気持ちで、「土俵の真ん中で相撲を取る」と決めてください。

そうしないと、いつも土俵際で相撲を取るようになりますよ。・・・土俵際での相撲では、打つ手が限られて、中々勝てません。

自分の人生を、土俵際に持っていくことなく土俵の真ん中で勝負する。

絶対に、そう決めてください。

強く、強く、強く、強く、決めてください。

あなたは、大きく飛躍しなければなりません。

土俵際で、足が出たの、出なかったのと、そんなところにエネルギーを取られているときでないのです。

あなたは、大きく飛躍するのです。期待していますよ！

がんばれ！

\*\*\*\*\*

これは、「京セラフィロソフィ」の中に書かれている1項目です。この言葉を思う度、稀勢の里関のことを思います。彼は昔から土俵際の力士でした。

前もって十分に準備をしなさい。そうすれば土俵の真ん中で完璧な仕事ができますよという教えです。

学生時代の試験勉強は、大半の方が土俵際の1週間前から準備です。これでは、満点は取れません。これはもう「考え方」そのものです。

京セラ創業者の稲盛和夫氏が教えられている次の公式に当てはまりますね。

【人生の成果／仕事の成果】＝  
【考え方】×【熱意】×【能力】

【考え方】は-100～+100

【熱意】【能力】は0～+100

豊原 信